



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成29年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 麻生フォームクリート株式会社  
コード番号 1730 URL <http://www.asofoam.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事業支援本部長  
四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

(氏名) 河村 洋介  
(氏名) 花岡 浩一

TEL 044-422-2061

配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,123	16.2	115	75.0	122	63.1	76	21.0
28年3月期第3四半期	2,688	△14.0	65	△20.2	75	△17.1	63	△18.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	22.45	—
28年3月期第3四半期	18.54	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	3,590		1,429			39.8
28年3月期	3,691		1,379			37.4

(参考)自己資本 29年3月期第3四半期 1,429百万円 28年3月期 1,379百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,656	21.5	130	7.1	142	2.9	132	6.2	38.67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期3Q	3,420,000 株	28年3月期	3,420,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

29年3月期3Q	6,194 株	28年3月期	6,194 株
----------	---------	--------	---------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期3Q	3,413,806 株	28年3月期3Q	3,413,806 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
4. 補足情報	8
受注高、完成工事高及び繰越工事高	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、海外経済の回復を背景に輸出が持ち直し、企業収益は緩やかな回復基調で推移し、円安の進行により企業マインドが改善したことから、企業の設備投資は維持・更新投資を中心に堅調に推移しました。一方で、世界経済は、米国のトランプ次期大統領の政策運営や欧州の政治動向、中国やその他新興国の景気の先行き懸念などで不透明な状況となっております。

建設業界におきましては、2016年度第2次補正予算が公共工事を中心に寄与したおかげで、政府建設投資はほぼ横ばいで推移し、民間建設投資は日銀のマイナス金利政策による金利の低下で住宅建設投資が増加したことから堅調に推移しました。しかしながら、資材費や労務費のコストが高止まりする中で、北海道・東北地区の集中豪雨による影響で、公共工事の優先順位が入れ替わり、当初予定されていた工期が先延ばしになるなど、当社を取り巻く経営環境は厳しい環境で推移しました。

このような状況の下、当社は営業展開の強化をはかり、また施工人員の確保に注力し、引き続きコスト低減に取組み、受注量の確保と収益性の改善をはかってまいりました。

当第3四半期累計期間の業績は、気泡コンクリート工事において管路中詰工事の大型工事の需要が一巡し端境期を迎えたことなどで、工事全体の受注高は3,333百万円（前年同期比5.4%減）と減少しましたが、売上高は前事業年度からの繰越工事が多かった主力の気泡コンクリート工事の完成工事高が大幅に増加したことから、工事全体の完成工事高は3,108百万円（前年同期比16.3%増）となり、商品販売を含めた全体の売上高も3,123百万円（前年同期比16.2%増）と増加いたしました。

各段階の損益につきましては、人員増による販管費の増加や、受注価格競争の激化により完成工事総利益率が低下しましたが、完成工事高が増加したことにより、営業利益115百万円（前年同期比75.0%増）、経常利益122百万円（前年同期比63.1%増）、四半期純利益76百万円（前年同期比21.0%増）となりました。

なお、当社の主たる事業である建設業の特徴として、完成工事の割合が第4四半期会計期間に偏するという傾向があります。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ100百万円減少し3,590百万円となりました。その主な要因としましては、受取手形が200百万円、未成工事支出金が38百万円増加しましたが、現金預金が346百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は、前事業年度末に比べ150百万円減少し2,161百万円となりました。その主な要因としましては、工事未払金が60百万円、短期借入金が36百万円増加しましたが、支払手形が74百万円、長期借入金が190百万円減少したことなどによるものです。

純資産合計は、前事業年度末に比べ49百万円増加し1,429百万円となりました。その主な要因としましては、当第3四半期累計期間に四半期純利益を計上したことにより、利益剰余金が増加したことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想としましては、平成28年5月13日に公表しました平成29年3月期通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金預金	983,194	636,871
受取手形	303,897	504,177
完成工事未収入金	868,321	850,153
売掛金	1,465	2,226
未成工事支出金	3,079	41,292
原材料及び貯蔵品	39,067	41,898
前払費用	18,147	20,198
繰延税金資産	11,699	5,391
その他	22,766	28,523
貸倒引当金	△138	△178
流動資産合計	2,251,501	2,130,556
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	59,432	56,362
構築物（純額）	1,850	1,553
機械及び装置（純額）	50,831	68,100
車両運搬具（純額）	2,136	1,495
工具、器具及び備品（純額）	8,291	9,303
土地	1,122,839	1,122,839
リース資産（純額）	37,982	28,768
有形固定資産合計	1,283,363	1,288,421
無形固定資産		
ソフトウェア	3,283	2,735
リース資産	—	18,870
電話加入権	2,350	2,350
無形固定資産合計	5,633	23,955
投資その他の資産		
投資有価証券	19,816	27,208
関係会社出資金	36,668	36,668
破産更生債権等	6,591	6,591
長期前払費用	2,300	2,689
繰延税金資産	10,735	—
敷金	13,502	13,372
ゴルフ会員権	83,505	83,505
貸倒引当金	△22,006	△22,006
投資その他の資産合計	151,114	148,029
固定資産合計	1,440,111	1,460,406
資産合計	3,691,612	3,590,962

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	842,554	768,247
工事未払金	368,224	428,399
短期借入金	12,000	48,000
1年内返済予定の長期借入金	245,000	182,500
リース債務	13,043	18,447
未払金	55,250	63,606
未払費用	9,238	13,622
未払法人税等	20,518	22,779
未払消費税等	29,783	22,695
未成工事受入金	—	21,075
賞与引当金	24,980	6,927
完成工事補償引当金	2,842	3,062
その他	1,664	13,052
流動負債合計	1,625,099	1,612,415
固定負債		
長期借入金	440,000	312,500
リース債務	27,357	33,158
繰延税金負債	—	398
退職給付引当金	177,390	174,970
役員退職慰労引当金	41,800	28,070
固定負債合計	686,547	549,098
負債合計	2,311,646	2,161,513
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	209,200	209,200
資本剰余金		
資本準備金	180,400	180,400
資本剰余金合計	180,400	180,400
利益剰余金		
利益準備金	24,050	24,050
その他利益剰余金		
別途積立金	985,000	985,000
繰越利益剰余金	△11,088	31,401
利益剰余金合計	997,961	1,040,451
自己株式	△1,529	△1,529
株主資本合計	1,386,031	1,428,521
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,066	927
評価・換算差額等合計	△6,066	927
純資産合計	1,379,965	1,429,449
負債純資産合計	3,691,612	3,590,962

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	2,688,876	3,123,379
完成工事高	2,672,921	3,108,658
商品売上高	15,954	14,720
売上原価	2,188,031	2,553,083
完成工事原価	2,175,476	2,543,343
商品売上原価	12,555	9,739
売上総利益	500,845	570,296
完成工事総利益	497,445	565,315
商品売上総利益	3,399	4,981
販売費及び一般管理費	434,977	455,015
営業利益	65,868	115,281
営業外収益		
受取利息	61	5
受取手数料	299	216
受取配当金	660	660
受取技術料	11,957	11,026
雑収入	2,887	2,580
営業外収益合計	15,865	14,490
営業外費用		
支払利息	6,286	4,761
為替差損	—	315
雑支出	42	1,722
営業外費用合計	6,328	6,799
経常利益	75,405	122,971
特別利益		
固定資産売却益	374	—
特別利益合計	374	—
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税引前四半期純利益	75,779	122,971
法人税、住民税及び事業税	7,530	29,300
法人税等調整額	4,942	17,043
法人税等合計	12,472	46,343
四半期純利益	63,307	76,627



(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## 受注高、完成工事高及び繰越工事高

## (1) 受注高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		前事業年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	2,669,181	75.8	2,376,226	71.3	3,004,874	74.4
地盤改良工事	845,635	24.0	861,837	25.9	1,022,739	25.4
その他工事	8,250	0.2	94,960	2.8	9,350	0.2
合計	3,523,066	100.0	3,333,023	100.0	4,036,963	100.0

## (2) 完成工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)		当第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)		前事業年度 (自平成27年4月1日 至平成28年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,935,149	72.4	2,356,166	75.8	2,794,738	73.4
地盤改良工事	729,522	27.3	676,848	21.8	1,003,993	26.4
その他工事	8,250	0.3	75,643	2.4	9,350	0.2
合計	2,672,921	100.0	3,108,658	100.0	3,808,081	100.0

## (3) 繰越工事高

(単位：千円、%)

期別 工事別	前第3四半期累計期間末 平成27年12月31日		当第3四半期累計期間末 平成28年12月31日		前事業年度末 平成28年3月31日	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
気泡コンクリート工事	1,157,318	90.4	653,481	74.0	633,421	96.1
地盤改良工事	123,120	9.6	210,742	23.8	25,753	3.9
その他工事	—	—	19,316	2.2	—	—
合計	1,280,438	100.0	883,540	100.0	659,175	100.0